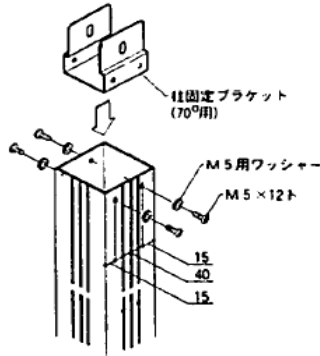
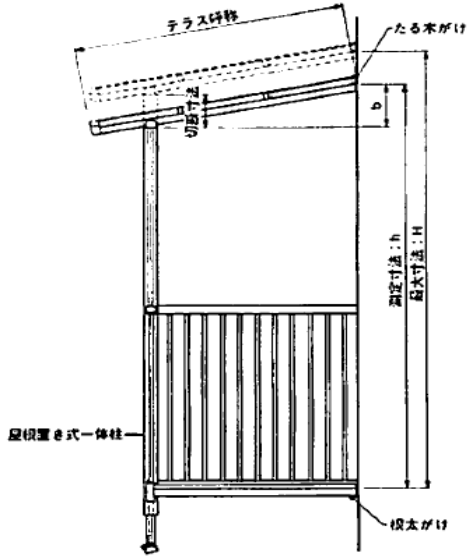


新日軽 バルコニー快晴 7型テラス一体柱取付説明書

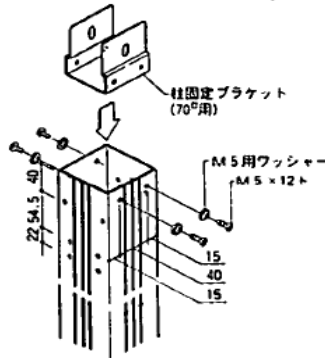
取付番号 NM-879

■バルコニー一体柱テラス側面姿図

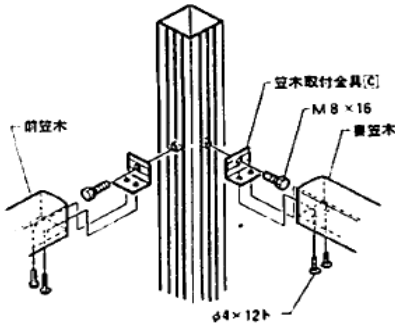
■E型柱上部加工



■Y型柱上部加工



■笠木の取付け



14種類 2・2600mm

下記の加工方法は、バルコニー7型とテラスを一体柱で納めた場合のものです。柱下端の加工はバルコニー7型の取付説明書をご参照下さい。

① 笠木の取付

- 笠木取付金具図を一体柱に、ボルトで固定して下さい。
- 笠木の両端についている笠木ジョイナーをはずし、笠木を一体柱にビス止めして下さい。
(笠木ジョイナーは、不要となります)


② 柱上端の加工

テラス呼称	(単位mm)	
	最大寸法H	b寸法
4尺	2,639	198.6
5尺	2,692	251.6
6尺	2,745	304.6
7尺	2,798	357.6

- 根太がけ上端からたる木がけ下端までの最大寸法Hは右表の様になります。
- たる木がけの位置を決め、根太がけ上端からたる木がけ下端までを実測して下さい。これを測定寸法hとします。
- 切断寸法を次の式より計算して下さい。
※最大寸法Hは出巾によって異なりますのでご注意下さい。

$$\text{切断寸法} = \text{最大寸法H} - \text{測定寸法h}$$

- 柱の上端から切断寸法を測り、切断して下さい。
- 柱固定ブラケット(70°柱用)の孔を、たる木固定ブラケット加工型紙図を使ってあけて下さい。さらにY型の場合は、けた取付用の孔を、けた受けブラケット加工型紙図を使ってあけて下さい。

 新日軽株式会社